



Be
Brave株式会社 代表取締役 泉田和人が株式会社長府製作所<5946
>株式の大量保有報告書を提出



東証プライムの株式会社長府製作所<5946>について、Be
Brave株式会社 代表取締役 泉田和人が2026年7月17日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

保有目的は「提出者は、発行会社の企業価値及び株主価値の向上を目的として当該株式を保有しており、純投資として長期的に保有することを基本方針とするが、発行者の経営方針、財務状況、事業環境、業績見通し、コーポレートガバナンス・コードの遵守状況、取締役会等の様々な状況を考慮し、提出者が適切と判断した時期に、法令で認められる範囲において、発行者の株式の追加取得、または下記の事項に関する提案等の重要提案行為等を行う可能性がある。1. PBR1倍割れの株価の是正ー『資本コストと株価を意識した経営』の実行および株価PBR1倍超えの株価の早期達成および維持2. 株主還元の拡充ー過大な政策保有株式および有価証券類、賃貸不動産関係の売却代金を原資として自己株式の取得および機動的な増配の実施3. 資本効率の改善ー低位なROE改善のための資本政策の実行4. ガバナンスの強化ー資本効率向上の取締役会の実効性・構成検討や株主利益に資する意思決定の構築提出者は、発行会社の株主価値の向上を目的として、発行会社との対話を通じ、上記について重要提案行為等を行う可能性がある。」によるもの。

報告書によると、Be
Brave株式会社 代表取締役 泉田和人の株式会社長府製作所株式保有比率は、5.58%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2026年7月10日。